

令和6年度 第4回番組審議会

◇日 時 2025年3月6日(木) 10時40分～12時00分

◇場 所 テレビトクシマ 本館5階(徳島市新蔵町1丁目17)

◇出席者 ○委員(4名)

○ケーブルテレビ徳島(3名)

副会長 丸茂 晃裕 氏

代表取締役社長 梅田 真司

委 員 峪口 有香子 氏

コンテンツ事業部 部長 中山 哲也

委 員 加守 寛士 氏

コンテンツ事業部 担当部長(事務局)

委 員 上田 浩之 氏

湯村 修平

◇番組に対するご意見(一部抜粋)

① Making of「遯」～KAMI Pro.の記録～

- ・前回本編を見て、主演の女性は物静かな方だと思っていたが、今回ミーティングシーンを見ると明るい方だったので意外だった。青春っていいなと思える番組内容だった。来年以降も映像制作にチャレンジして行くとのことなので引き続き応援したい。
- ・主演の女性の方のギャップが意外だったが、良い感じだと思った。今後も継続してメイキングも制作してもらえたらと思う。高専の先生の存在がなかったので、最後に一言コメント等があればよかったと思う。次回以降あれば入れて欲しい。
- ・高専生でこのような映像制作が出来るのはすごいと思う。
- ・前回映像を見た時は、映像からメッセージを読み取らないといけなかったが、今回メイキングを見てその背景を知ることができ、答え合わせが出来た感じだ。本編からは大人びた印象を受けたが、裏側を見ると高専生らしい一面を見ることが出来て、それも良かったと思う。
- ・[当社]今後も神山高専の学生を応援し、関わっていければ良いと思う。

② みえた！となりの防災

- ・防災ポーチの紹介があったが、サイズ等の指定はないのか？
[当社]特に決まっていない。個人で丁度良いサイズを準備してもらうようになる。
- ・防災リュックの準備を推奨しているところもあるが、常日頃の設置場所の関係もあり、あまり大きなものは常備出来ないと思う。自分もポーチのようなものを備えておきたい。
- ・5分という短い尺だがわかりやすくまとめられていて見やすかった。防災リュックは良く耳にするが、ポーチは初めて見た。コンパクトな中に必要なものがたくさん入っていて、家や車に常備しておきたいと思った。南海トラフに備えて防災を意識するにあたり、学生等に周知するのに5分程度の番組であれば紹介しやすいと思った。
- ・内容が分かりやすかったし、5分という尺も丁度良かったと思う。誰でも見てもらいやすい番組なので、CATVのリピート放送のほかにも人の目につきやすい駅やショッピング

センターのサイネージで繰り返し流しても良いのではと思う。

- ・防災リュックは通販やホームセンターで入手することができ、自宅へ備えている人も少ないと思うが、防災ポーチあまり聞かなかったので今回番組になって多くの人の目に留まることが出来るのは良いことだと思う。
- ・[当社]CATVの特徴として発災後に情報を発信するのは中々難しいと思うので、出来るだけ発災前の防災になることを発信できればと思い、コンパクトな番組をシリーズ化し、たくさんの人に認知してもらえたらと思っている。VOD化や先ほど意見のあったサイネージで流したり、モニターを置いてもらっているところで流してもらうのを検討しても良いと思った。

以上